

地域間幹線系統見直し協議対象路線について

- ・見直し対象：「平均乗車密度5人未満」かつ「収支率55%未満」の系統
- ・協議期間：原則3年間（例：R5事業実績で見直し対象→ R8事業計画期間（R8.9月）まで）
- ・見直し方法：系統毎の利用実態（属性、時間帯、利用者数等）の調査、検討を重ねた上で議論を行う。

・令和7年度の見直し協議開催状況：第1回 10月下旬～11月上旬、第2回 2月26日

※平均乗車密度、収支率は令和7年度実績

■令和5年度対象路線（※令和7年度までに今後の方向性を決定）

事業者・系統名	平均乗車密度（人）	収支率（%）	協議の結果概要等
茨城交通 太田営業所～小中車庫～里川入口	1.8	12.05	通学定期率が高いこと、収支改善に向けた取組がなされていることから、補助を継続。
茨城交通 馬場八幡前～大橋～大甕駅西口	3.0	48.41	収支率が改善傾向であること、2市の調査により双方向に一定程度の通学需要があることから、補助を継続。
茨城交通 馬場八幡前～はたそめ入口～大甕駅西口	4.6	58.07	収支率55%以上となり見直し対象外路線となった。
茨城交通 大宮営業所～中瓜連～水戸駅	3.7	46.49	令和8年4月に1往復減便し収支の改善を図ったうえで、補助を継続。
茨城交通 赤塚駅南口～水戸医療センター	2.1	44.92	事業者から廃止申出（令和9年4月1日予定）があり、地域交通政策推進協議会バス対策分科会において協議中。
茨城交通 水戸駅～国田局前～下江戸	3.2	50.34	事業者から廃止申出（令和8年10月1日予定）があり、地域交通政策推進協議会バス対策分科会において承認を得た。
関東鉄道 みどりの駅～農林団地中央～土浦駅西口	5.2	73.48	平均乗車密度5人以上・収支率55%以上となり見直し対象外路線となった。
関東鉄道 牛久駅～森の里～緑が丘団地	0.8	39.26	長期的にはコミュニティバスとの統合を検討し、「森の里」までの系統の地域公共交通計画への位置付けについて検討を進める。
関東鉄道 取手駅西口～高岡～谷田部車庫	3.7	54.17	コミュニティバスとの重複見直しを進め、更なる収支改善策を実施したうえで、補助を継続。
関東鉄道 竜ヶ崎駅～光風台団地入口～取手駅東口	3.3	56.71	収支率55%以上となり見直し対象外路線となった。
茨城急行自動車 古河駅東口～友愛記念病院	1.3	35.90	他の路線やコミュニティバスで代替可能のため、大幅に減便し、地域間幹線系統補助申請は行わない。
朝日自動車 五霞町役場～幸手駅	2.2	44.82	路線再編を検討（令和10年頃にコミュニティバスとの路線一本化）するため、補助を継続。

■令和6年度対象路線（※令和8年度までに今後の方向性を決定）

事業者・系統名	平均乗車密度（人）	収支率（%）	協議の結果概要等
茨城交通 太田営業所～竜神大吊橋～馬次入口	1.5	11.24	竜神大吊橋へのアクセス確保の観点から、利用促進を実施し、路線の維持を図る。（※国補助のみ対象の系統）
関東鉄道 柿岡車庫～石岡駅	3.1	58.10	収支率55%以上となり見直し対象外路線となった。
朝日自動車 境車庫～釈迦～古河駅西口	3.1	46.46	令和8年度に更なる利用促進策についての検討及び路線の補助のあり方について市町・事業者での協議を進め路線の方向性について決定。

■令和7年度対象路線（※令和9年度までに今後の方向性を決定）

事業者・系統名	平均乗車密度（人）	収支率（%）	協議の結果概要等
関東鉄道 鹿島神宮駅～銚子駅	4.8	54.16	福祉バス利用者（約6割）の利用状況、他の交通モードを含めた通学利用状況及び各生活エリアの移動ニーズの分析を実施し、最適な路線の運行形態等について検討を進め、路線の方向性を決定する。